

# ゆきあかりの会 お知らせ No.6

2006年11月12日



## 《ゆきあかりの会》にご参加くださった皆様へ

### 11月に入って、急に冷え込んできましたね！

11月に入り、日中も少しずつですが秋らしい天候になってきました。時には風が強くて、厚手のジャケットが必要な位ですね。夜は暖房や鍋物が恋しいですね。

今までこの《ゆきあかりの会お知らせ》は、「集い」を行わない偶数月に発行してきましたが、来月12月に、集い以外の行事として『望年茶話会』を行うことになりましたので、今回、《ゆきあかりの会お知らせNo.6》を発行して皆様にお届けすることになりました。

今回もボリューム満載ですが、お読みくだされば嬉しく思います。



## ★『望年茶話会』開催のお知らせです♪

今月5日に第5回目の集いを開催し、ご参加くださった方々の中から、「ぜひ忘年会を！」というご希望がありました。

《ゆきあかりの会》は、今年3月に第1回目の集いを開催し始めたばかりであり、また、スタッフが2名のみということもあって、「集い」に全力投球したいと思い、今まで「集い」以外には活動していませんでした（そして、ラジオ番組製作・放送と・・・）。

しかし、《お知らせNo.4》でもお伝えしましたが、最近、「集い以外の、講座とか講演会とか、あるいは何か、皆が明るい気持ちになれるような行事を行ってはどうか？」という皆様からのお声が多くなりました。

そこで、先ず第1回目の企画として、時期としても丁度良いかなあとと思い、下記の要領で《望年茶話会》を行うことにしました。「忘年会」ではなくて、《望年茶話会》です。

今年1年間に愛する人を亡くされて、とても悲しくてつらい体験をなさった方もおいでになるでしょう。

この大切な大切な＜年＞を忘れることなんかできないと思うし、忘れたくないともお思いでしょう。

また、遠方からおいでになる方々もいらっしゃるので、アルコール抜きで昼間に行うことにしました。

それで、《望年茶話会》です。

望年茶話会は「分かち合いの集い」ではありませんので、ご了承くださいますようお願い申し上げます。

《ゆきあかりの会》の集いに今までご参加くださった皆様が、年末の忙しい時間の中で、悲しみや寂しさを抱えながらも出会い、お菓子や飲み物などと共に交流を深め、“穏やかで温かなひととき”を共に過ごすことを目的にしています。

1. 開催日時 12月24日(日)13:30～遅くとも16時には終わります(受付:13:15～)
2. 開催場所 日本福祉大学名古屋キャンパス北館6階 6A教室
3. 参加費 お一人2000円 当日、会場の受付でお支払いください。
4. 申込期限 ご参加希望の方は、12月20日(水)までにお申込ください。
5. 申込先 事務局 TEL 090-3909-4515(近藤浩子宛て)  
FAX 020-4669-4206 e-mail yukiakarinokai@yahoo.co.jp

## 6. ご参加くださる方へのお願い!

(1)お菓子類や飲み物(アルコール類はありません…。ごめんなさい!!)は事務局でご用意申し上げますが、もし、もし皆様のご自宅に、望年茶話会に提供可能なお菓子類やスナック類などがありましたら、当日、ご持参くださると、とても嬉しいです。

(2)ご参加くださる方は、お一人300円までの“プレゼント”をご持参くださればと思います。

当日、参加者の皆さんでプレゼント交換をしたいと思います。

(3)当日、望年茶話会の中で、手品とか歌とか…。余興のご出演をなさってくださる方を大募集!!

**クリスマス当日の開催ですが、皆様のご参加を心よりお待ちしております。**



## ★《ゆきあかりの会》集いの日程です。

### ☆第6回ゆきあかりの会

日時：2007年1月7日(日)13:00～16:00(受付12:45～)

会場：日本福祉大学名古屋キャンパス北館6階6A教室

### ☆第7回ゆきあかりの会

日時：2007年3月4日(日)13:00～16:00(受付12:45～)

会場：日本福祉大学名古屋キャンパス北館6階6A教室

### 【ご参加のお申し込み方法】

①ご参加のお申し込みは、それぞれの日程の2日前(金曜日)までに、事務局宛てにお申し込みください。

② 参加費はお一人1000円です。当日、会場の受付でお支払いください。

### 【お申し込み先】

ゆきあかりの会 事務局 代表 近藤浩子 TEL 090-3909-4515  
FAX 020-4669-4206 e-mail yukiakarinokai@yahoo.co.jp

## ★ 集い参加者の方からの作品をご紹介します! No.1

『秋の夜の夢』 愛知県一宮市在住 渡辺博光様から・・・

ご息の<sup>ひきたか</sup>久高さんを<sup>じょうわんこつこつにくしゅ</sup>上腕骨骨肉腫で亡くされた渡辺博光様が、久高さんが現れてこられた夢を記してくださった作品を送っていただきましたので、皆様にご紹介いたします。

秋の夜の夢

渡辺博光／作

「父ちゃんこんなに大きく成ったんだね」

天を衝く庭のクロガネモチノ木を指差して久高が言う。

「そうだよ。お前が小学校一年生の時、入学祝として一宮市から贈られたのを父さんが植えたんだけど苗木の丈は20～30cmぐらいだったんだよ」と教えると、久高は「へえ！それが・・・」と驚嘆するや否やパッと消えてしまう。

「久高が居無い！」

「久高！」 「久高！」 「久高！」

その喚び声で目が覚める。

夢だったのか・・・。

春ならぬ秋の夜の夢だったのか・・・。

小球の光りがぼんやりと見える。 薄暗い天井が重たく見える。

妻の寝息が優しく耳を撫でる。 夜の底はまだ深い。 また目を瞑る。

は愛しけやし！ <sup>あまつくに</sup>天つ国なる<sup>ひきたか</sup>久高にまた<sup>あ</sup>遭いたくて・・・。

また<sup>あ</sup>遇いたくて・・・。

[註] <sup>ひきたか</sup>久高・・・享年28歳11ヶ月 平成13年2月20日 <sup>じょうわんこつこつにくしゅ</sup>上腕骨骨肉腫

《ゆきあかりの会》では、皆さんから、〈お知らせ〉に載せたいニュースや、亡くなった愛する人への思いを綴った作品等の投稿も随時募集しています。

- \* この『お知らせ』の配布先は、ゆきあかりの会の集いにご参加くださったご遺族の皆さんです。そして、《ゆきあかりの会》のホームページでも掲載しています。



★ ラジオ番組《グリーンケアラジオ 百万粒の涙を流そう》の放送が  
12月以降も継続になりましたあ～！！

《ゆきあかりの会》が9月から毎週日曜日の夜に提供している「グリーンケアラジオ 百万粒の涙を流そう」が、この度、皆様のご協力とご支援により、12月以降も3ヶ月間延長することになりました！！

本当にありがとうございます。心から感謝申し上げます。本当に嬉しくてなりません♪

12月以降の放送内容はこれから詰めていきますが、心の安らぎと癒しにつながるような内容の番組を、これからも提供していきたいと思っています。

また、スターキャットテレビで明瞭にこの番組を聴取できる方法を、番組の聴取者のお一人であり、ブログ「いつだって-息子と生きる日々-」の作者である“hahagokoro”さんが一生懸命に探ってください、とても分かりやすく写真解説付きでご紹介くださっています。

その方法は、《ゆきあかりの会》のホームページにリンクしていますので、どうぞご覧ください。

《ゆきあかりの会》ホームページ <http://www.geocities.jp/yukiakarinokai/>



今回初めて＜分かち合いの集い＞以外の企画として、《望年茶話会》を開催することになり、少しドキドキしています。

会場がなかなか押さえられなくて、クリスマスイブ当日の日曜日という、「ちょっとお、ちょっとお〜！」というような日になってしまいましたが、休日の午後のひととき、ゆきあかりの会の集いで出会えた皆様と、美味しいお菓子と飲み物と共に・・・、普段とは異なる雰囲気の中で共に過ごしていければなあ・・・と思っています。

今後も、偶数の月に《やってみよう会》として、何か企画を考えていきたいと思っています。

＜お知らせNo.4＞でお伝えしましたように、『今の気持ちをコラージュで表そう！体験』も考えています。

また、この5日の集いでご希望があった『習字で書写！講座』なども、参加者の中に“講師”の方がおいでになるようですので・・・、ぜひとも実現したいと思っています。

皆様も、「自分はこういう趣味や特技があるから、ぜひ“講師役”をやっても良いよ！」、「こういう企画を持っているんだけど・・・」とか、「こういうのをやってみてはどうか？」という方がおいでになれば、ぜひぜひ事務局宛てにご連絡くださいね。

**ただ・・・《ゆきあかりの会》は、＜分かち合いの集い＞が会の原点ですし、一番大事にしています。**

**そして、これからも一番大切に！！、大切に活動をしていきます。**

それでは、《望年茶話会》への皆様のご参加を心よりお待ちしております。

大切な人を亡くした方の集い「ゆきあかりの会」代表 近藤浩子

